

1. パン・菓子等販売店、園芸農家の実態把握・目詰まり解消

- **パン・菓子等販売店**については、プッシュ型調査で把握した**100件を超える目詰まりについて全て対応を完了**。
- **園芸農家**については、地方農政局が中心となり、全ての全農県本部等の県域組織及び各地域の全ての総合農協からの聞き取りにより全国をカバー。並行して、各作物専門の農業者団体、農業法人、農家、自治体の役場等からも聞き取りを実施。
※聞き取り対象者：計649者
30者から目詰まりの情報を77件把握し、75件について対応を完了。引き続き、遡り調査等を行い、順次解消していく。

目詰まり解消事例

【プリンカップ】

菓子販売店から、「ネットで小口注文をしていたプリンカップが納入されず販売継続できない」との声。

⇒ 資材メーカーに、「**原材料を大口顧客の注文増分に割り当てていたが、ネット注文分も生産の再開が可能**」と確認。
菓子販売店に情報共有して目詰まりを解消。



プリン
カップ

【花用スリーブ】

農業者団体から、「調達先が受注停止や納期遅延を繰り返している状態」との声。

⇒ 資材メーカーに、「**現在は通常時に近い在庫水準となっており、今後は通常通りの製造を見込んでいる**」と確認。
農業者団体に情報共有して目詰まりを解消。



花用スリーブ

【ぶどう用フルーツキャップ】

農業者団体から、「8月いっぱいの出荷分の在庫はあるが、9月分が足りていない」との声。

⇒ 流通業者に、「**不足分の多くを納入予定であり、色にこだわらなければ全て納入可能**」と確認。農業者団体も色にこだわらず、目詰まりは解消。



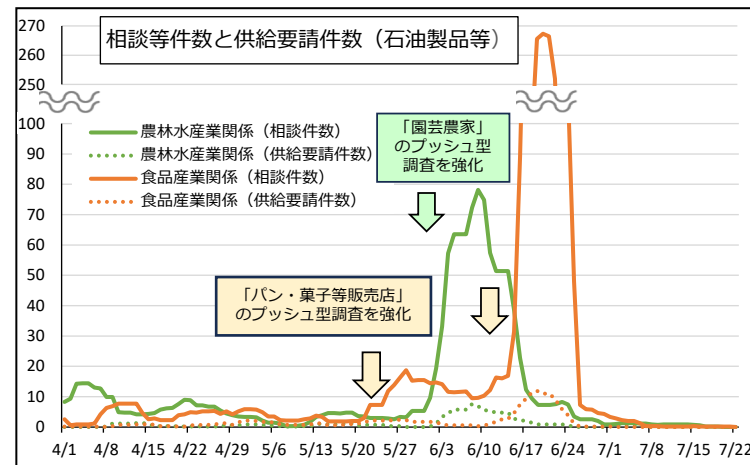
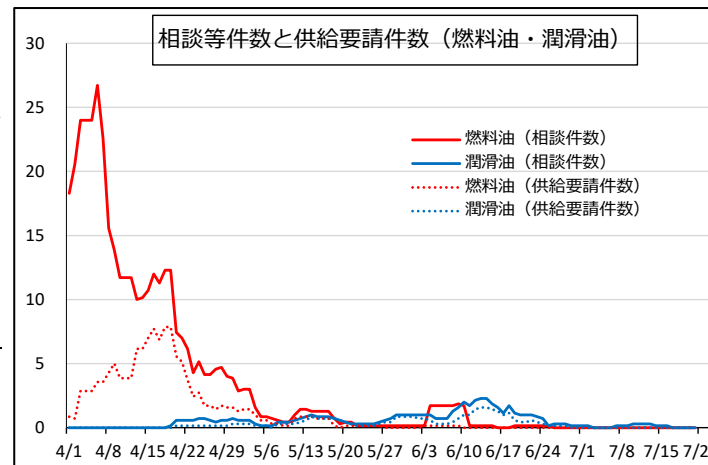
フルーツ
キャップ

2. 相談件数等の推移

- **燃料油**については、**相談等件数は5月以降ごく少数**。

潤滑油に関しては、農業機械、チェーンソー、漁船などに関連した**相談・供給要請あり**。

- **石油製品等**については、**プッシュ型調査の結果、相談等件数は増加**。
プッシュ型調査で把握した**供給要請件数は、相談等件数の6%弱**。

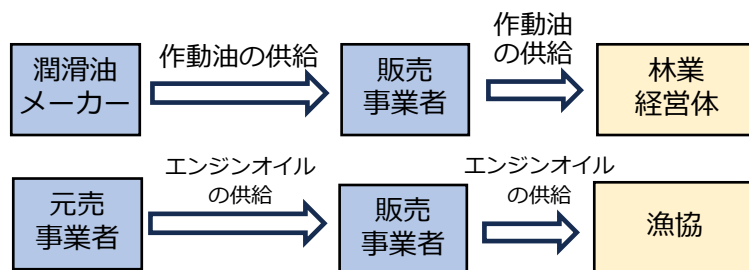


※ 相談件数は、7日間移動平均の推移(件/日)(4/1 - 7/22)。

供給要請件数は、相談件数のうち、具体的な物資について目詰まりの解消を求めるものの件数（将来の供給に関する懸念や情報提供等は含まない）。

3. 直接販売スキームによる目詰まりの解消

【潤滑油の直接販売スキームの活用事例】



林業経営体から、森林整備や木材生産に使用する**林業機械（重機）の作動油**が入手困難との相談。潤滑油メーカーからの**直接販売**による供給を決定。

アジ漁の旬を迎えた**漁協**から、**漁船のエンジンオイル**が不足しているとの相談。元売事業者からの**直接販売**による供給を決定。

【燃料の直接販売スキームの活用事例】



養殖用のカンパチの稚魚を輸入する**運搬事業者**から、**外国海域の航行に必要な硫黄分の低いA重油**が不足しているとの相談。元売事業者から**直接販売**により供給を行い、稚魚の輸入が実現。養殖を行う**漁協**に届けられた。